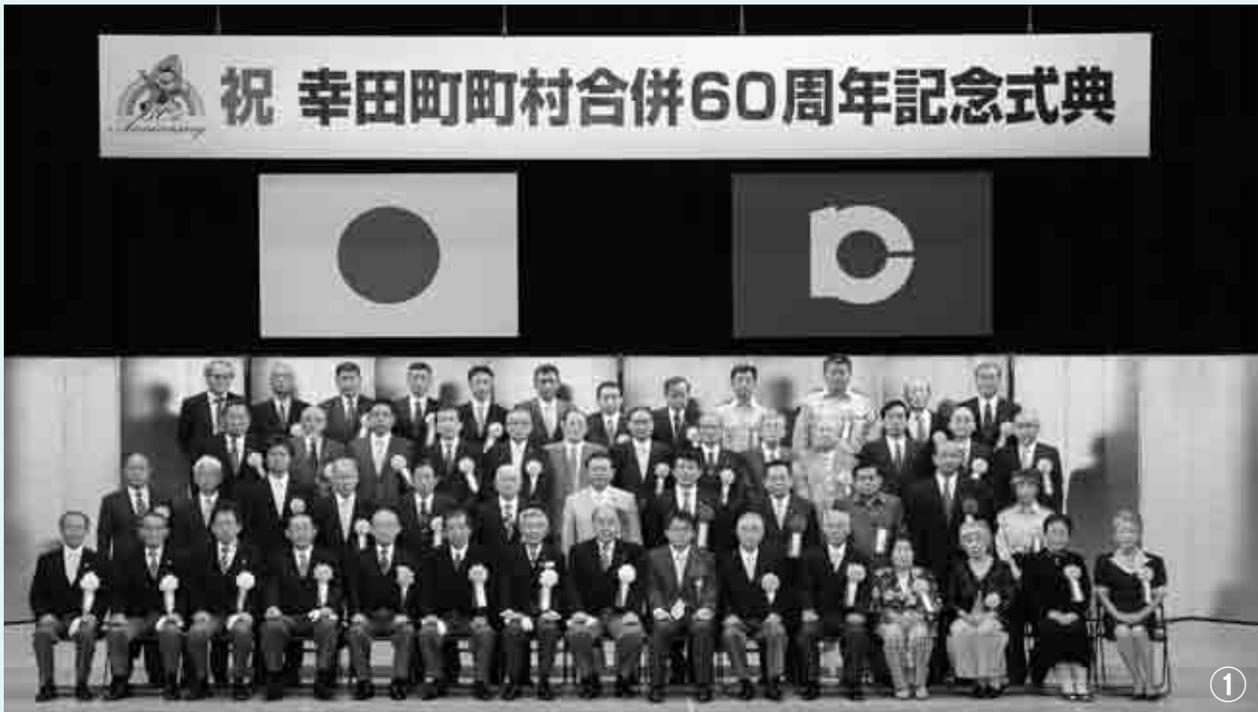


幸田町町村合併60周年記念式典



①



③



②



⑤



④



⑦



⑥

現在の幸田町は、昭和29年8月1日に豊坂村と幸田町が合併して誕生しました。記念日に先立ち、6月29日に町民会館さくらホールで、幸田町町村合併60周年記念式典が開催されました。
記念式典では名誉町民の5人に顕彰状、地方自治など各分野でご活躍された人に表彰状や感謝状が贈られました。今回の記念式典で表彰を受けた人をご紹介します。

1.名誉町民・受賞者・来賓・主催者の集合写真 2.幸田の歴史を振り返る映像
3.会場の様子 4.表彰の一場面 5.名誉町民のみなさん
6.60周年記念ソング「はっぴーらんど」合唱 7.国指定重要無形民俗文化財「三河万歳」披露

名誉町民顕彰（5名）（敬称略）



かわ ぐち ふみ お
川 口 文 夫（中部経済連合会名誉会長、中部電力株式会社相談役）

[大草字林]

昭和15年9月8日生（73歳）

平成13年6月、中部電力株式会社代表取締役社長に就任され、平成18年6月から平成22年6月まで同会長として企業経営に尽力されました。

また、平成19年5月から平成23年5月まで社団法人中部経済連合会会長を、更に平成24年9月からは中日本高速道路株式会社取締役会長を務められるなど、経済界活動を通じ地域経済の活性化へ向け、現在も精力的に活躍をされています。

平成21年にはその栄誉をたたえるため、幸田町ふるさと町民として選定され、町民に対して公開講座を実施されるなど、多年にわたり日本経済や中部経済の発展のため尽力された功績は誠に多大であり、広く町民に敬仰されています。



すぎ うら まさ ひろ
杉 浦 昌 弘（名古屋大学特別教授）

[名古屋市天白区（本籍：野場字南野）]

昭和11年9月25日生（77歳）

昭和57年、名古屋大学理学部教授に就任され、教育者及び研究者として活躍される中、昭和61年、双子葉植物であるタバコを用いて植物葉緑体ゲノムの全塩基配列を世界で初めて決定した業績で世界に広く知られることとなりました。また、分子生物学の最新手法を植物研究にいち早く適用する等、植物分子生物学とゲノム科学という新しい学問分野の創設に深くかかわった功績は誠に多大であります。

杉浦氏は小学校から高等学校を卒業されるまで幸田町で過ごされ、こうした功績を残されたことに対し、その栄誉をたたえるため、平成20年に幸田町ふるさと町民として選定されました。

また、これらの功績が広く認められ、平成21年には文化功労者として顕彰され、平成22年3月には名古屋大学より「特別教授」の称号を付与されました。更には、平成23年、瑞宝重光章を受章されるなど、日本を代表する植物分子生物学者、ゲノム科学者として活躍されています。



ほん た すすむ
本 多 進（元愛知県議会議員）

[菱池字新田]

昭和10年9月28日生（78歳）

昭和54年4月、愛知県議会議員として6期24年の永きにわたり、温厚にして卓越した見識と情熱を持って、県政及び幸田町の発展に尽力されました。

平成6年5月に第74代愛知県議会議員長に就任され、中部国際空港の建設及び愛知万博の開催へ向けた取組など、大規模プロジェクトの推進に尽力されました。また、平成11年5月には愛知県議会首都機能移転調査特別委員会委員長を、平成14年5月には中部国際空港対策特別委員会委員長を歴任され、愛知県の発展に多大な貢献をされました。

こうした永きにわたる地方自治への功績により、平成11年には藍綬褒章を、平成17年には旭日小綬章を受章されました。



おお うら なお ゆき
大 浦 猶 之（元幸田町長）

[深溝字誉師]

昭和7年7月26日生（82歳）

昭和61年8月、第6代の幸田町長に就任して以来、3期12年の永きにわたり、卓抜した政治信念を持って、幸田町の発展と住民福祉の向上に尽力されました。

町長在任期間中は、産業振興、生活環境や福祉・教育施設の整備充実などに熱心に取組まれました。中でも、平成6年に町村合併40周年を迎えたことを機に、平成8年には図書館及び町民会館を、平成10年には町民プールを建設したことは、幸田町の活性化に大きく貢献しました。以来それらは「ハッピーネス・ヒル・幸田」として、文化や健康の活動拠点となり、町民に広く親しまれています。

こうした永きにわたる地方自治への功績により、平成10年に地方自治功労者として愛知県表彰を受けられ、更に平成14年には勲五等双光旭日章を受章されました。



こん どう とく みつ
近 藤 徳 光（元幸田町長）

[荻字西野]

昭和11年2月5日生（78歳）

平成10年8月、第7代の幸田町長に就任して以来、3期12年の永きにわたり、卓越した指導力と政治手腕を持って、幸田町の発展と住民福祉の向上に尽力されました。

町長在任期間中は、社会資本の整備、安全安心なまちづくり、手厚い福祉施策、環境や教育問題に熱心に取組まれました。中でも、町のバランスのとれた発展を考え、明治33年の相見村当時から100年来の悲願であった、北部地域発展の礎であるJR相見駅の建設に努め、平成21年3月には相見駅の着工を実現させました。

更に、平成19年から平成21年まで愛知県町村会会長及び全国町村会副会長を務められるなど、県、国レベルでの行政の推進にも大きく貢献されました。

こうした永きにわたる地方自治への功績により、平成26年には旭日双光章を受章されました。

幸田町町村合併 60 周年被表彰者 (年齢順・敬称略)

地方自治

(10名)



こん どう とく みつ
近 藤 徳 光

[萩字西野]
多年にわたり町長として、町政の推進に多大な貢献をされました。



やま ぐち ふみ お
山 口 文 雄

[久保田字下田]
多年にわたり町議会議員、農業委員、監査委員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



おお す か よし お
大 須 賀 好 夫

[野場字池端]
多年にわたり町議会議員、町議会議長、監査委員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



し みず ただし
清 水 忠

[大草字羽根]
多年にわたり町議会議員、農業委員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



すぎ うら つとむ
(故) 杉 浦 務

[六栗字本郷]
多年にわたり町議会議員、町議会副議長として、本町の発展に多大な貢献をされました。



みず の よし お
水 野 良 雄

[須美字元屋敷]
多年にわたり農業委員、農業経営士として、地域農業の振興に多大な貢献をされました。



なる せ かつ み
成 瀬 克 己

[菱池字西屋敷]
多年にわたり町議会議員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



なつ め かず なり
夏 目 一 成

[芦谷字東山]
多年にわたり町議会議員、町議会副議長、監査委員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



いな よし みつ じ
稲 吉 光 治

[野場字南野]
多年にわたり農業委員、交通指導員として、本町の発展に多大な貢献をされました。



すず き しゅう いち
鈴 木 修 一

[菱池字寺西]
多年にわたり町議会議員として、本町の発展に多大な貢献をされました。

幸田町町村合併 60 周年被表彰者 (年齢順・敬称略)

教育・体育・学術・技芸 (2名)



(故) ^{みず}水 ^の野 ^{たけ}武 ^し至

[坂崎字小畑]

多年にわたり文化財保護、こうたの民話や絵本こうたの民話の執筆等文化の振興に多大な貢献をされました。



^{ほし}星 ^の野 ^{まつ}末 ^お夫

[深溝字西池田]

多年にわたり体育協会副理事長、常任理事として本町社会体育の振興に多大な貢献をされました。

産業の開発振興 (3名)



^さ佐 ^の野 ^{ひで}英 ^こ子

[須美字下野]

多年にわたり幸田さくらんぼグループを始め、女性農業団体の会長を歴任し、農家の生活改善を通じ農業振興に多大な貢献をされました。



^{なか}中 ^ね根 ^{のり}紀 ^{あき}明

[横落字郷中]

多年にわたり商工会長、町議会議員として本町商工業の振興に多大な貢献をされました。



^{たか}高 ^{はし}橋 ^{あつし}厚

[六栗字中屋敷]

多年にわたり農業協同組合の役員、農業委員として、農業振興に多大な貢献をされました。

社会事業 (1名)



^{ひら}平 ^の野 ^{いく}郁 ^{たか}孝

[菱池字荒子]

多年にわたり人権擁護委員を務められ、また、幸田町からは初の岡崎人権擁護協議会の会長となり、人権思想の啓蒙と普及に多大な貢献をされました。

地方民生 (2名)



^{こん}近 ^{どう}藤 ^{ひさよ}ひさよ

[菱池字欠間]

多年にわたり民生児童委員として社会福祉の増進に多大な貢献をされました。



^{あさ}浅 ^い井 ^{かなえ}カナヘ

[坂崎字小道畑]

多年にわたり民生児童委員として社会福祉の増進に多大な貢献をされました。

幸田町町村合併 60 周年被表彰者 (年齢順・敬称略)

保健衛生

(8名)



(故) 近藤 守

[菱池字欠間]

多年にわたり環境審議会委員、自然観察会の講師としての活動は他の模範であり、環境の美化に多大な貢献をされました。



二宮 敬宇

[大草字広野]

多年にわたり保育園医(内科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



武藤 俊一

[西尾市永吉]

多年にわたり学校医(歯科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



渡部 真法

[大草字長根尻]

多年にわたり学校医(歯科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



金子 享一

[深溝字権行寺]

多年にわたり保育園医(内科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



不破 金好

[芦谷字北屋敷]

多年にわたり保育園医(歯科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



榎原 泰二

[深溝字東五反田]

多年にわたり学校医(歯科)、保育園医(歯科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。



植田 晃弘

[芦谷字幸田]

多年にわたり学校医(歯科)として保健衛生の増進に多大な貢献をされました。

治安維持

(6名)



山本 貞雄

[深溝字大師山]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。



野畑 常男

[深溝字上一木]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。



鈴木 巨裕

[野場字南野]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。



朝岡 克己

[菱池字山ノ郷]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。



鴨下 真澄

[大草字本田]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。



清水 嘉隆

[大草字羽根]

多年にわたり消防団員として本町の水火災等の防護に多大な貢献をされました。

幸田町町村合併 60 周年被表彰者 (年齢順・敬称略)

運輸交通

(6名)



やぎ なお ひろ
八木 尚 宏

[深溝字上池田]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。



よね つ み え こ
米 津 美 栄 子

[芦谷字幸田]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。



いな よし のぼる
稲 吉 登

[萩字城跡]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。



やま ぐち のぶ お
山 口 信 夫

[大草字三ツ石]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。



かわ ぐち とも え
川 口 友 恵

[大草字下]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。



やま もと えい じ
山 本 英 二

[坂崎字市場]
多年にわたり交通指導員として交通安全の推進に多大な貢献をされました。

感謝状



すず き つとむ
鈴 木 務

[名古屋市名東区]
公益のため本町に多額の私財を寄附されました。



し みず し のぶ
清 水 忍

[大草字本田]
公益のため本町に多額の私財を寄附されました。

株式会社デンソー 幸田製作所 [芦谷字丸山]

公益のため本町に多額の寄附をされました。